



アイ・シグマ・キャピタル、非上場で専門商社の三国商事をTOBで完全子会社化へ



丸紅100%出資のプライベートエクイティ（PE）投資ファンドであるアイ・シグマ・キャピタル（東京都千代田区）は、傘下の特別目的会社（SPC） MKホールディングスを通じて、工業部材専門商社の三国商事（同港区）をTOB（株式公開買い付け）により完全子会社化することで、同社の機動的な経営体制構築と企業価値向上を図る。

ファンドの経営支援機能を活用し、財務基盤の強化や事業構造の高度化を推進するという。三国商事は非上場で、電線・金属・化成品・電気材料などの卸売りを手がける。

買付価格は1株605円。公表日は2026年3月2日。買付予定数は597万158株。下限は398万株（所有割合66.66%）。買付代金は約36億1000万円。買付期間は2026年3月2日～4月13日の30営業日。決済の開始日は5月25日。公開買付代理人は大和証券。

三国商事は2026年2月27日付の取締役会で本TOBに賛同し、株主に応募を推奨している。TOB成立後、MKホールディングスは三国商事の全株式を取得し、完全子会社化する。